

かわかみ 社協ニュース

▲「社」の字を図案化した社協のマークです。

秋葉町と前田町の皆様へ



発行者 川上地区社会福祉協議会 会長 高久道男

「社協」は社会福祉協議会の略称です。

上図「こころん」は、とつかハートプラン（戸塚区地域福祉保健計画）のマスコットです。

平常時から震災への備えを

東日本大震災から3年が過ぎました。多くの人々が亡くなり、負傷しました。現在なお避難生活を送っている方も大勢おります。まだ復興は半ばであります。

私たちの住んでいる川上地区（秋葉町、前田町）においても、いつ震災が起きてもおかしくない状況にあります。震災が起きたとき大切な事は、まずは自分と家族の安全確保が大切であります。それから、近所の方々の安否確認、災害復旧にたいする協力が必要かと思ひます。公的機関の援助は数日遅れる事が予想されます。

震災の被害を最小限に抑えるためには平常時において、私たちは震災に関する知識と地域の人々の協力体制が最も重要であります。川上地区の皆様方が、お互いに支えあつて、安心して住める町に出来る事を皆さんと考えて行きたいと思ひます。

川上地区社会福祉協議会・会長 高久 道男



福祉活動の担い手

創刊号では社会福祉協議会及び当社会福祉協議会の事業をご紹介しましたが、今回は事業開催、運営に協力して下さるボランティアグループ及び福祉団体等をご紹介します。川上地区社会福祉協議会は、支えて下さるこれら約100名の皆様のご助力の基に成り立っています。

【ボランティアグループ】各町内会、自治会等で多くの福祉活動を実施しています。

- ・秋葉町町内会 福祉部（秋葉町町内会）
- ・支え合う前田（前田町町内会）
- ・おとなりサポート隊（前田ハイツ自治会）

＊わくわくサポート隊（川上地区連合町内会）

・印は当社会福祉協議会のふれあいサロン「ひまわり」、一人暮らし高齢者食事会「若葉会」に協力しています。

【福祉団体等】民生委員、主任児童委員、保護司はそれぞれ公的に任命され活動しています。「若葉会」、子

育て支援「ぶらんこ」、ネットワーク訪問事業などがあります。（高久道男会長）

佐々木理事から



佐々木良孝・川上地区社会福祉協議会理事（秋葉町町内会・会長）から高齢者の談話サロン「サロン秋葉」のご案内です。毎月第三水曜日の午後1時から4時まで秋葉町町内会館において前半は「映画鑑賞＊」後半を「歌声喫茶」として無料で歓談し

ていただく癒やしの会です。お茶やお菓子など、できる限りのおもてなし、をと考えております。多数の参加をお待ちしています。（＊著作権法第38条該当の上映）

- ・対象：秋葉町在住の65歳以上の方
- ・費用：無料 ・定員：40名（先着順）
- ・秋葉町町内会の福祉部が協力しています。

福祉活動報告会

3月15日（土曜）前田町町内会館に来賓を含む37名を集め開催した「平成25年度・福祉活動報告会」の概要を紹介します。（報告順・以下カッコ内は報告者）

支え合う前田（野沢義子さん）

（前田町町内会福祉部の外郭ボランティアグループ）

ひまわり（年6回29名）と若葉会（2回8名）の社協行事支援。ひまわりの前田町実施分は手芸が中心。足が不自由な方の送迎も実施。草取り（依頼者2件4回）、医療機関付添い（5名29回）、リハビリサロン前田付添（3名10回）。更生バザーなどのフリーマーケット年3回、「男の料理教室」、敬老会を支援。プレゼント作成（敬老会お土産、小学1年への「こころん」マスコット）。会合は打合せ会（年3回）他、ズーラシアへのボランティアの親睦遠足（5/31・35名）。広報紙「〈支え合う前田〉だより」配布、神奈川新聞・県教育委の「輝望プロジェクト＝被災地の子供を神奈川へ招待」へ寄付（21,000円）も。

秋葉町福祉部（小塚洋子さん、服部正子さん）

ひまわり（年6回6-8名）、若葉会（年4回2名）の社協行事支援はじめ、庭の草取り（年12回延91名）、家の外回り掃除（毎週火木土3回x3名）、サロン秋葉（毎月3名）、秋葉、川上小学校 地域パトロール（毎月2週目下校時間帯2名1組）、鯉のぼり製作（25年度は川上小へ贈呈、延86名）、秋葉町内会盆踊り大会・模擬店（33名）、敬老の日プレゼント（ペットボトルカバー）160個製作（延58名）、研修会として子供自然公園でハイキング（10/10・18名）、社協活動委員会6回、社会を明るくする運動（連合合同）（3名）、ボランティア全体会（7名）、男の料理教室（3名）、福祉部会（4名）。

おとなりサポート隊（伊藤紀子さん、横田衣子さん）

前田ハイツの福祉を担うボランティアグループ。平成11年から活動。暖かなコミュニティ作りをすすめる。

1. 支え合い活動 「前田ハイツ助け合い活動」として、ちょっとした雑務を年齢制限なしで引き受ける。1回100円（47件） 地域支え合いとして社協、民児支援で地域へ貢献。若葉会、ひまわり、リハビリサロン前田などで年間25回活動。ユニークなのは子育て支援で、「東戸塚学童クラブ」に対し早朝保育教員が来る迄の見守りを年94回実施。
2. ふれあいの場 サロン笑談室（月2回）毎回25-30名参加、65歳以上の風景散策会「花散歩」では平塚「花菜ガーデン」（11/5・40名参加）を実施しました。

民生委員児童委員協議会（伊藤紀子さん）

川上地区民児協は対象地区の民生委員、児童委員を支える活動を実施。1. 民児協運営、民生委員研修、行政や関係団体連携として地区民児協定例会を毎月開催するほか関係会議への出席が多い。2. 民生委員民児協活動では、市や区の各種の証明業務も。ひとり暮らし高齢者支援では定期訪問し広報誌を毎月対象者へ手渡し。若葉会は65歳以上ひとり暮らし食事会。ぶらんこは2-3歳児対象子育て支援。「リハビリサロン前田」は中途障害者対象サロンで麻雀会を実施し毎回24名参加と盛況。

3. 関連地区行事への参加・協力では、ひまわり、赤い羽根共同募金、赤ちゃん教室手伝い、赤ちゃん訪問協力などを実施。このところ前田町での赤ちゃん出生数が増えています。

保護司（伊藤紀子さん）

法務大臣から委嘱うけ活動。刑務所や少年院などの保護観察は月2回以上面接。生活環境調整や社会復帰をお手伝い。引受人を定期的に訪問し、居住場所さがし。「定期駐在」は観察所で。法務省主催ロールプレイはじめ研修が多い。矯正展。更生バザー手伝いなど。戸塚区は保護司の定員45名中30名と充足していない。65歳までの担い手を探している。

主任児童委員（田中靖子さん）

厚生労働大臣から委嘱うけ活動。1. 子育て支援サークルでは2-3歳児対象の「ぶらんこ」（毎月第4月曜）と第1子の0歳児対象の「赤ちゃん教室」（区役所主催・月2回）、生後4ヶ月までの赤ちゃんがいる家庭訪問する「横浜市こんにちは赤ちゃん訪問事業」、自主サークル支援として「トンボクラブ GENKI」（年4回）支援、子育て支援ケアプラザ連携、「とっとの芽」情報交換など。あかちゃんをだっこしたいボランティアを募集！

2. 主任児童委員活動として「主任児童委員連絡協議会」（年11回）、学校訪問（秋葉小、川上小、秋葉中）行事などに随時。
3. この他、地区社協、連合町内会の関連会議、行事に参加。

わくわくサポート隊（山本 勇さん）

川上地区の高齢者宅家具転倒防止対策作業を「とつかハートプランⅡ期」の一環として行政の支援も受けながら実施。70歳以上の希望者分は近く一段落する。このところ震度5以上の地震発生数が増加、現実の問題として感じてほしい。簡単にできる粘着式家具固定の紹介・実演。（次ページに関連記事「家具転倒防止対策すすむ」）

総評（田中 猛・当協議会理事・川上連合町内会 会長）

川上地区の福祉活動の連携がうまくいっていることが確認できました。家具転倒防止は特にマンションでやってほしい。一般家屋では火災対策が心配。総じて担い手の高齢化、後継者問題が課題と感じました。



ボランティアティア全体会



H25 年 9 月 21 日
(土曜) 秋葉町町内会館で開催しました。日頃ボランティア活動にご協力いただいている皆様を対象に、高

村和子氏を講師にお迎えし、元気に活動できるよう食事、運動の講義の後、ゴムベルトを使った「骨盤体操」で体を伸ばしました。

レク大会で赤い羽根共同募金

H25 年 10 月 14 日(月曜祝日・体育の日) 川上小学校校庭で開催された川上連合レクリエーション大会(川上連合町内会主催)にて赤い羽根共同募金を行い、11,720 円を神奈川県共同募金会戸塚支会に納付しました。ご協力ありがとうございました。



第13回男の料理教室



H25 年 11 月 16 日前田町町内会館にて開催しました。秋葉町、前田町から 21 名のお父さん、お爺さん達を



集め、「本職」の女性ボランティアに見守られながら「三色丼」と「即席漬物」が完成しました。ゲスト参加いただいた戸塚区社会福祉協議会の室井次長から「星三つ」いただきました。

昔あそび・ふれあい給食会

H25 年 12 月 17 日(火曜) 川上小学校(秋葉町 203)にて地域のお年寄り約 20 名と同小学 1 年生約 40 名が一緒に昔遊び(こままわし、お手玉、はねつき、たこあげ)に興じ、一緒に給食を楽しみました。川上地区社会福祉協議会から高久会長が参加しました。



エコ活動で環境大臣表彰

川上地区連合町内会は先進的なエコ活動の推進が認められ、「地球温暖化防止活動環境大臣賞の対策活動実践・普及



部門」の大臣表彰をうけました。地球温暖化防止月間の H25 年 12 月 4 日石原伸晃環境大臣より表彰状が田中連合町内会長へ授与されました。連合町内会単位では珍しいとのこと。1 月 24 日に秋葉町町内会館で披露パ-



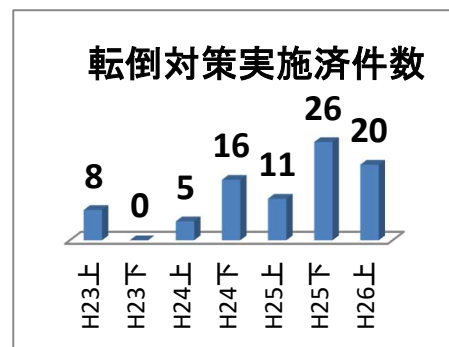
ティーを開催、本事業をいっしょに進めてきた北海道下川町関係者はじめ葛西戸塚区長、多数の来賓、関係者を集め大

盛況でした。

家具転倒防止対策すすむ

70 歳以上の希望者分完了へ

対象を拡げPRとセミナーを計画



近年発生した大きな地震で怪我をした原因を調べると 30~50%の人が家具の転倒や落下によりものでした。又食器棚の

食器のガラス戸の破片による怪我は阪神・淡路では 29%が怪我をしたり、避難通路を塞いだりし危険をもたらした。この教訓を生かし戸塚区ハートプランの一環として行政の協力を得て「川上地域運営協議会」(会長=田中猛・連合町内会長)を立ち上げ、H25 年 9 月より本格的に家具転倒防止対策を推進し H26 年 3 月迄にグラントメゾン(H26 末完成計画)を残し 71 世帯完了し、今後は更に 70 歳未満の世帯に対する PR とセミナーを開催する計画です。(山本勇 連合町内会わくわくサポート隊・秋葉町町内会副会長) 東戸塚ケアプラザHPに掲載→「東戸塚のボランティア広場」で検索

催しご案内

ふれあいサロン「ひまわり」

対象者：秋葉町、前田町にお住まいの方ならどなたでも歓迎

川上地区にお住まいの方どなたでも参加できるサロンです。講師をお迎えし、ゲーム、手工芸、講演会、音楽療法体操などを行っております。軽食も御用意しております。

毎月第三金曜日 会費 300円 秋葉、前田町内会館にて交互に開催しています。

日付	(曜) 時間	ひまわり 会場	主なイベント(予定)
4月18日	(金)10:00	前田町町内会館	みんなで唱おう
5月16日	(金)10:00	秋葉町町内会館	ゲームをしましょう
6月20日	(金)10:00	前田町町内会館	手工芸
7月18日	(金)10:00	秋葉町町内会館	折り紙
8月15日	(金)10:00	前田町町内会館	添乗員のつぶやき
9月19日	(金)10:00	秋葉町町内会館	高齢者の健康
10月17日	(金)10:00	前田町町内会館	音楽療法

秋葉町町内会館：戸塚区秋葉町 271-21 前田町町内会館：戸塚区前田町 505



ぶらんこ

対象者：秋葉町、前田町にお住まいの2歳から入園前のお子様と保護者

毎月第4月曜日 参加費：親子で50円（保険料）（主任児童委員）

日付	(曜) 時間	ぶらんこ 会場	日付	(曜) 時間	ぶらんこ 会場
4月21日	(月)10:00	前田町町内会館	7月7日	(月)10:00	秋葉町町内会館
5月26日	(月)10:00	秋葉町町内会館	8月	お休みです	
6月23日	(月)10:00	前田町町内会館	9月22日	(月)10:00	秋葉町町内会館

川上地区更生バザー

日時：5月21日（水曜）10:00～16:00

5月22日（木曜）10:00～12:00

会場：前田町町内会館



更生保護活動への支援を目的として平成20年より開催。女性民生委員と支え合いボランティアが住民の方から提供された衣類、雑貨、食器等を安価で販売致します。売上は区更生保護女性会が8月に戸塚区役所で実施する「更生バザー」へ寄付し、有効に活用します。お問い合わせなどは伊藤（下記）までお願いします。

川上地区更生保護女性会・民生児童委員会協議会 （保護司・伊藤紀子）

社会を明るくする運動・川上地区の集い

7月20日（日曜）10時から、秋葉町町内会館で開催（詳細は後日ご案内します。）

法務省の「第64回社会を明るくする運動」は、国民が犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動。毎年7月が強調月間で、全国で各種イベントが計画されている。

